

## 三菱自動車、新型軽EV『eKクロス EV』を6月16日に発売 ～先行注文開始から約1か月で月販売目標台数の4倍を受注～

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、軽自動車タイプの電気自動車『eKクロス EV』を、6月16日（木）から全国の系列販売会社及び楽天市場店で販売を開始します。発売に先駆けて5月20日（金）より先行注文を開始し、本日までの約1か月で月販売目標台数850台の4倍となる約3,400台（6月12日時点）を受注しました。ご注文いただいたお客様の約6割が上級グレード「P」を選択、そのうち86%が運転支援機能である「マイパイロット パーキング」や「マイパイロット」を含むパッケージメーカーオプションの「先進安全快適パッケージ」を装着いただいています。



新型『eKクロス EV』

新型『eKクロス EV』は、SUVテイストの軽自動車であるeKクロスシリーズ<sup>\*1</sup>に新たに設定したEVモデルです。日常使いに十分な一充電走行距離180km（WLTCモード）<sup>\*2</sup>を実現しながら、国の補助金<sup>\*3</sup>を受けた場合の実質的な購入金額<sup>\*4</sup>が1,848,000円（消費税10%込）からと、お求めになりやすい価格設定としました。加えて、広々とした快適な室内空間と使い勝手の良さに、EVならではの滑らかで力強い走り、圧倒的な静粛性と良好な乗り心地、さらに先進の運転支援機能とコネクティッド技術により、快適性と利便性を追求しています。

お客様からは、補助金の活用によるガソリン車と遜色ないお求めになりやすい実質購入金額、日常使いに十分な航続距離と自宅で充電できる手軽さ、SUVテイストのアクティブな外観デザインや、軽自動車とは思えない広々とした快適な室内空間などが好評を得ています。

特に自治体独自の補助金制度を設けている地域にお住まいのお客様、ご家族で複数のクルマを所有されているお客様を中心にご注文をいただいております。

グレードは、7インチカラー液晶メーターやイノベティブペダル オペレーションモードを備えた充実装備の「G」と、それらに加えてSOSコールや9インチスマートフォン連携ナビゲーション、LEDフロントフォグランプや15インチアルミホイールなどを標準装備した上級仕様の「P」の2グレード展開としています。

- \*1・・・軽ハイトワゴン『eK クロス』、軽スーパーハイトワゴン『eK クロス スペース』
- \*2・・・軽自動車及びコンパクトカーのユーザーの約 8 割は、1 日当たりの走行距離が 50km 以下（自社調べ）であり、大半のユーザーは 2 日間充電せずに走行できる想定
- \*3・・・令和 3 年度補正予算「クリーンエネルギー自動車・インフラ導入促進補助金」および令和 4 年度予算「クリーンエネルギー自動車導入促進補助金」の対象となり、550,000 円の補助金が交付されます。
- \*4・・・車両本体価格（メーカー希望小売価格 2,398,000 円～2,932,600 円[消費税 10%込]）から補助金額を差し引いた購入金額です。リサイクル料金、保険料、消費税以外の税金、届出等に伴う諸費用は含まれません。

< 『eK クロス EV』 注文状況 >

1. グレード別構成比

グレード	構成比
P	57%
G	43%

2. 主要メーカーオプション装着率

グレード	メーカーオプション	装着率
P	先進安全快適パッケージ	86%
	プレミアムインテリアパッケージ	29%
	ルーフレール	23%
G	寒冷地パッケージ	63%
	先進安全パッケージ	29%
	アクティブパッケージ	10%

3. 主要ボディカラー構成比

ボディカラー	構成比
ナチュラルアイボリーメタリック	18%
ホワイトパール/ブラックマイカ	16%
ミストブルーパール/銅パーメタリック	12%
ミストブルーパール	12%

< 『eK クロス EV』 車種サイトはこちら >

[https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/ek\\_x\\_ev/index.html](https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/ek_x_ev/index.html)

< 『eK クロス EV』 スペシャルサイトはこちら >

[https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/ek\\_x\\_ev/special/](https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/ek_x_ev/special/)

以 上